



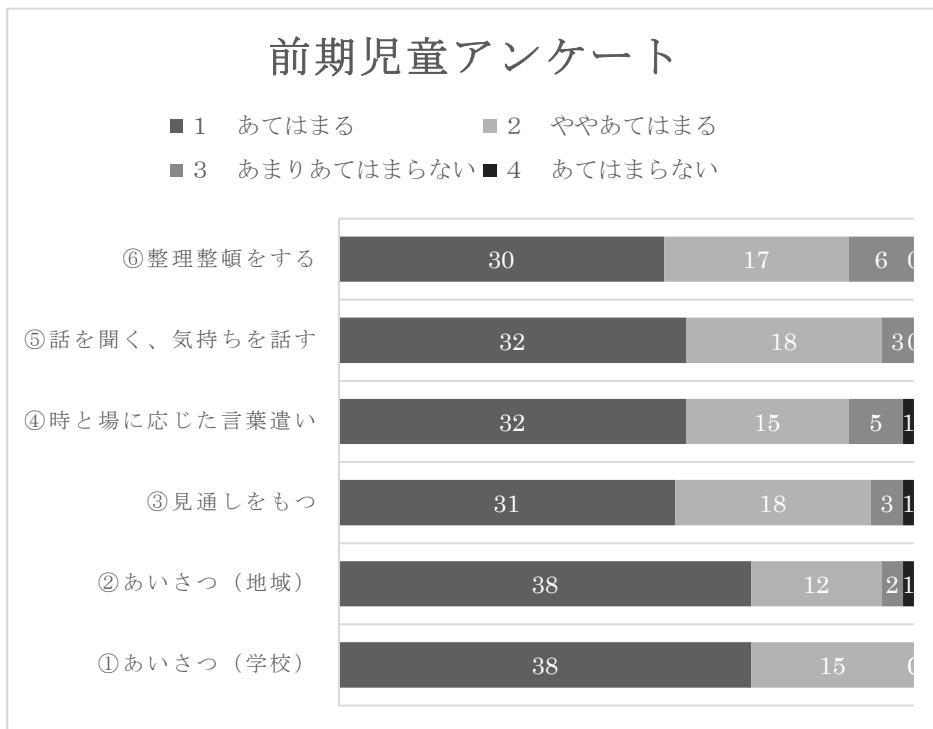
令和3年9月24日
新関小学校 学校だより 6号
〒956-0825 新潟市秋葉区下新766
TEL: 0250-22-0995 FAX: 0250-22-6529
題字: 中村 白香

令和3年度前期（中間）学校評価について

新関小学校では、教育目標「明るく のびる 元気な子」の具現に向けて、「しあわせ しんせき」のスローガンの下で様々な教育活動を進めています。

7月に実施した児童アンケート、保護者アンケート、職員による内部評価をもとに、前期の教育活動を振り返りました。その結果を、保護者・地域の皆様にお伝えします。今後、学校評議員の方からもご意見をいただき、後期の教育活動をよりよいものにできるよう努めていきます。

児童アンケートの結果から



児童アンケートでは、学習や生活についての10項目のアンケートを行いました。ここでは、その中でも保護者アンケート（次項に掲載）と関連する項目について取り上げています。どの項目でも肯定的評価（1あてはまる、2ややあてはまる）が80%を越えており、子どもたちの日々の努力が伝わってきます。

①は学校内でのあいさつ、②は地域でのあいさつについての項目です。①では肯定的評価が100%、②では95%でした。学校外でのあいさつに、苦手意識をもっている子が若干いるようです。

④では、時と場、相手に応じた言葉遣いができているかを訊きました。地域のみなさんと子どもたちが親密なのは、新関地域の良さです。しかし、敬語などを使おうとする意識も、生活の中で高めていく必要があります。国語の授業などに関連させながら、言葉の使い分けの指導をしていきます。

⑤は友達の話の聞いたり、自分の気持ちを伝えたりすることができるかを訊いたものです。肯定的評価は95%を越えていますが、「①あてはまる」と答えた子は全体の60%ほどでした。相手の話をしっかり受け止める姿勢を育むと共に、自分の気持ちを安心して話せる学校風土づくりに取り組みます。

⑥の整理整頓は、全質問項目の中で最も「①あてはまる」が少ない結果となりました。机やロッカー、連絡袋の中の整理を中心に、自分の物をきちんと管理する習慣を育んでいきたいと思えます。ご家庭でもお声がけをお願いします。

保護者アンケートの結果から

保護者の皆様には、お子さんの様子や学校の取り組みについて17項目のアンケートにご協力いただきました。

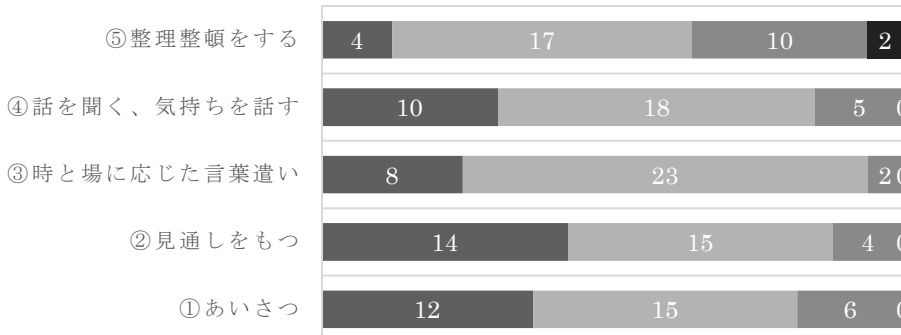
右のグラフは、前項の児童アンケートと関連する項目を抽出したものです。どの項目でも児童アンケートに比べると肯定的評価がやや低い結果となりました。

「①あいさつ」は、肯定的評価は80%を越えていますが、そのなかで「①あてはまる」とご回答いただいた割合は40%未満でした。

児童アンケートと比べると、大人と子どもとで感じ方が顕著に違うことが分かります。子どもたちの「気持ちの良いあいさつ」のイメージを高めることで、この差を埋めていきたいと考えます。学校でも引き続き指導を重ねますが、ご家庭でも声がけをお願いします。

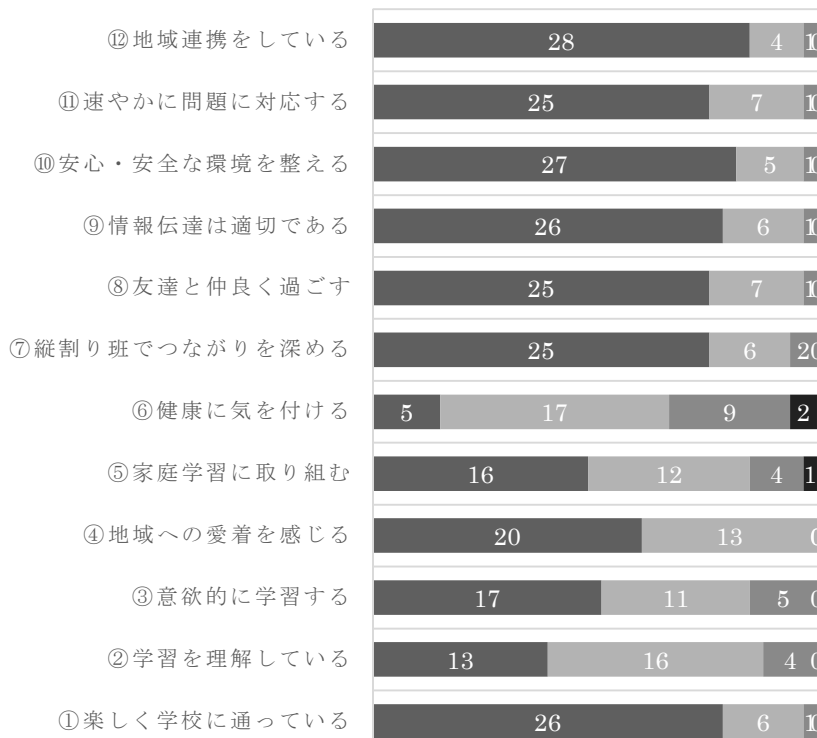
前期保護者アンケート①

- 1 あてはまる ■ 2 ややあてはまる
■ 3 あまりあてはまらない ■ 4 あてはまらない



前期保護者アンケート②

- 1 あてはまる ■ 2 ややあてはまる
■ 3 あまりあてはまらない ■ 4 あてはまらない



左のグラフの①～⑧はお子さんの様子について、⑨～⑫は当校の取り組みについてご回答いただいたものです。

「⑥健康に気を付ける」の肯定的評価がやや低めとなっています。この項目では、運動、食生活、就寝時間、メディア利用を観点にご回答いただきました。iPadを使った学習が本格化し、どうしてもメディアを利用する時間は長くなってしまいます。夏休み前に配付した「新関小学校 iPad 家での使い方のきまり（令和3年7月版）」では、1日に利用する時間や画面と目の距離について注意を促しています。ご家庭でも、親子でメディア利用の約束を決めるなどの取組をお願いします。

⑨～⑫については、概ね肯定的な評価をいただきました。引き続き、子どもたちにとって学びやすく過ごしやすい新関小学校、地域や保護者の皆様と協力して子どもたちを育む新関小学校を目指して、教育活動に取り組みます。

普段の子どもたちの活動の様子は、学校ブログで発信しています。是非ご覧ください。

自由記述から（抜粋）

○ 自学がとにかく始まらない、音読をほとんどしない、何をしようか考えて、簡単な内容ばかりで、学習時間にムラがあって、困っています。

⇒ ゆったりのんびりできるご家庭に戻って、さらに学習をするというのは決して簡単なことではありません。内容や時間にムラがあっても、毎日継続して何かしらの家庭学習をすること、自分で考えて（もちろん大人からのアドバイスが必要な場合もありますが）学習内容を決めることを大切にしてほしいと思います。

自分の学習状況（得意・苦手、もっと深めたい、継続してがんばりたい……）を把握して、**試行錯誤しながら自分で学習を進めようとする**ことを「**自己調整力**」といいます。これからの時代を生きる子どもたちにとって重要な力で、学校の授業でも「自らの学習を調整しようとする」「粘り強く取り組みを行おうとする」学習への取り組みを「主体的に学習に取り組む態度」として重視しています。



○ 地域の世帯数が極端に少ない地域もあり、行事等これまでのようにはいかない部分があります。地域行事の調査などを書いていると顕著に感じます。新関地区全体で小学校を盛りあげ支援できると良いと思います。

⇒ 子どもの減少に加えて新型コロナウイルス感染症予防のための活動自粛もあり、昨年度、今年度は様々な行事を中止したり規模を縮小したりせざるを得ない状況になっています。さみしいことです。新関小学校では、安全を確保したうえで、可能な限り従来に近い形で学校行事を行っています。そのようなことが可能なのも、地域・保護者の皆様のご理解とご協力あつてのことです。今後ともよろしくをお願いします。



○ いろんな運動をする機会を増やして欲しい。涼しい日でも、意識して水分を摂るように、働きかけて欲しいです。子どもの頃から水分を摂る癖をつけて欲しいです。

⇒ 体育の授業は「生涯にわたって運動やスポーツに親しむ」ことをねらいとしており、6年間で様々なスポーツに触れることができるようになっています。体育の授業をきっかけに、好きなスポーツに出会ってほしいと思います。

水分補給については、熱中症予防の観点からも積極的に水を飲むように働きかけています。また、夏場はWBGT（熱中症指数）を計測し、安全に活動や運動に取り組めるようにしています。

○ 子どもに合わせた対応をしてくださり、有り難く思っております。あと、共働きの時代であり、保護者、先生方の業務の簡素化やシンプルな活動にし、負担を減らしてほしいとおもいます。

⇒ 子ども一人ひとりに合わせて細やかに授業や支援を行えるのが新関小学校最大の強みです。お子さんの学習や生活に関するご相談がありましたら、懇談会以外でもいつでもご相談ください。

メディア等でも報じられていますが、学校にも「働き方改革」が強く求められています。子どもたちの学びと経験を保障しながら、様々な点で学校のあり方をシンプルにしていく方法を考え、実行していかなければなりません。ご理解とご協力をお願いいたします。

学力検査等の結果から

新関小学校では、前期前半にNRT標準学力検査（2～6年生、国語・算数）、全国学力・学習状況調査（6年生、国語・算数）を実施しました。それぞれの検査の結果から、一人ひとりの学力向上を目指すと共に、学年や全校の傾向をとらえて普段の授業の改善につなげていきます。

【NRT標準学力検査】

学校独自に実施する、民間の学力テストです。全学年が標準偏差値（全国を受検者の平均、50.0）を上回っており、学習内容が十分に身につけている状態だと言えます。

国語は、どの学年も文章を読み、大まかな内容や文章の特徴をとらえることが得意な傾向にあります。反面、話を聞いたり文章を読んだりしたときに、内容や要点をしっかりとつかむことが苦手なようです。じっくりと聞いたり読んだりして、的確に情報を捉える力を高める必要があります。

算数では、基本的な計算や図表の知識などは概ね身につけているといえます。しかし、長さや広さなどの数量について考えることや、図やグラフで表すこと、□を使った式や割合などの数量の関係を扱う問題に苦手が見られました。公式に当てはめて計算を解くだけでなく、作業をしたり、考え方を工夫したりして課題を解決する学習活動を充実させていきます。

学年	偏差値平均(国語偏差値/算数偏差値)
2年生	53.7 (54.8/52.5)
3年生	54.4 (53.4/55.4)
4年生	52.1 (51.3/52.8)
5年生	55.3 (55.2/55.3)
6年生	54.8 (53.1/56.4)

【全国学力・学習状況調査】

いわゆる「全国学力テスト」です。全国の小学校6年生が受検します。新関小学校の平均正答率は、国語は75%（全国平均64.7%、新潟県平均64%）、算数は83%（全国平均70.2%、新潟県平均69%）と、いずれも全国平均や新潟県の平均を10%以上上回る優秀な成績でした。しかし、この調査でも、目的に合わせて必要な情報を選んだり、考えを説明したりすることに課題が見られました。

子どもたちの学習や生活の様子を答える質問紙では、「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがありますか」への肯定的な回答が100%（全国平均52.4%、新潟県平均56.9%）と、地域に愛着をもつ姿が見られました。保護者、地域の皆さんから温かく育まれている新関の子ならではの結果でした。

※全国学力・学習状況調査の個人の結果は、10月8日（金）に配付します。



「学力」というと、文章から答えを読み取ったり、計算の解を求めたり、覚えた知識を使って問題に答えたりする力が真っ先に思い浮かびます。基礎基本となる知識や技能をしっかりと身につけることは、今も昔も変わらず大切です。

そして、これからの時代を生きる子どもたちには、様々な情報をもとに自分なりの考えを組み立てることであったり、自分の考えを様々な方法で表現したりする力も必要になると言われています。

学力検査の結果を見ると、当校の子どもたちには前者の力は十分に育っています。後者の力は、少しずつ高まりつつあるものの、まだまだ伸び代がある状態です。

新関小学校では、これからの時代を生きる力を全ての子どもたちに培うために、さらなる授業改善を進めます。今後ともご理解とご協力をお願いします。